

防衛北海道

Bouei Hokkaido
June 2012
Hokkaido
Defense Bureau
Ministry of Defense



Vol.22



Photo:新緑の中を疾走する90式戦車(第7師団)

編集・発行 **防衛省北海道防衛局 広報誌等編集委員会**
札幌市中央区大通西12丁目 札幌第3合同庁舎
Tel.011-272-7579
<http://www.mod.go.jp/rdb/hokkaido/>

名寄市で防衛問題セミナー開催

テーマ：東日本大震災から1年—自衛隊による災害派遣活動の報告及び所感—

3月21日、北海道防衛局は名寄市民会館において、「東日本大震災から1年—自衛隊による災害派遣活動の報告及び所感—」と題して防衛問題セミナーを開催しました。

道内で20回目の開催となった今回のセミナーは、東日本大震災が発災してから1年が経過したことから、この震災で防衛省・自衛隊が取り組んできた活動の内容や体験談を通して、防衛省・自衛隊の活動等についてご理解を深めていただくことを目的として開催しました。

冒頭、大東 隆 北海道防衛局長の挨拶に続き、開催地の加藤 剛士 名寄市長よりご挨拶をいただいた後、今回の震災での自衛隊員の活動状況をまとめた『自衛隊救援活動日誌』を出版された、東北方面総監部 須藤 彰 政策補佐官から「東日本大震災における自衛隊の活動・任務」と題して、災害派遣活動中に被災地を回った際に体験したことや現地で活動した隊員の様子、被災した自治体の状況などについて講演していただきました。

次いで、陸上自衛隊 第3普通科連隊長兼名寄駐屯地司令 岡部 勝昭 1等陸佐から「東日本大震災における災害派遣活動」と題して、名寄駐屯地に所在する部隊の活動状況や震災から1年が経過した現地の様子、今回の災害派遣を通じて感じたことなどについて講演していただきました。

その後、参加者から寄せられた「自衛隊の皆さんは、NGOやボランティアの方々とどんな協力を行っていたのか」、「今回の活動で現地調達したもののうち、今後のことを考えて、装備品として計画的に調達したほうがよいと感じたものがあれば教えてほしい」といった質問に対し、各講師から丁寧な回答が行われました。

当日は、約230名の方々が来場され、東日本大震災から1年が経過した現在でも、被災地の状況や自衛隊の活動の様子に対する市民の皆さんの関心の高さを感じることができました。

セミナー終了時には、来場していただいた皆さまから今回の自衛隊の活動に対し、感謝の意を込めた盛大な拍手をいただきました。

北海道防衛局では、防衛省の諸施策について、より多くの方々のご理解とご協力が得られるよう、今後も道内各地で防衛問題セミナーを開催する予定です。



加藤 剛士 名寄市長



東北方面総監部
須藤 彰 政策補佐官



第3普通科連隊長兼名寄駐屯地司令
岡部 勝昭 1等陸佐

講師派遣

北海道防衛局では、防衛省の諸施策についてご理解をいただくため『講師派遣』を行っています。ご興味のある方は、下記までご連絡ください。



連絡先：北海道防衛局 企画部 地方調整課 地方協力確保室(電話：011-272-7571)

防衛省北海道連絡協議会開催



北海道防衛局



大東 北海道防衛局長



陸・海・空自衛隊

4月24日、北海道防衛局において、当局と北海道を管轄する陸・海・空各自衛隊により構成される防衛省北海道連絡協議会が、北海道防衛局及び北部方面総監部、大湊地方総監部、北部航空方面隊司令部、第2航空団司令部の各部長等、約30名が参加して開催されました。

この協議会は、北海道における防衛省各機関相互の連携強化を図るため実施しています。

本協議会は、大東 北海道防衛局長の挨拶に続き、各機関から業務報告が行われ、今回の議題として、大規模災害対処のための連携協力、国民に自衛隊の活動をより深く理解して頂くための広報の在り方などについて、活発な議論が交されました。



協議会の状況

北海道防衛局新幹部紹介

調達部長 西村 辰朗



4月1日付けで北海道防衛局調達部長として着任しました西村です。

北海道での勤務は初めてであり、引越し日が吹雪となり、赴任を実感したところでありますが、豊かな自然環境に恵まれた中で築かれてきた地元の皆様との信頼関係を何よりも大切に、業務に取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

北海道には自衛隊等が使用する演習場・飛行場など、数多くの防衛施設が所在しています。これらの防衛施設は自衛隊等の活動の基盤として、北海道はもとより我が国の平和を守る上で不可欠であり、そのため、周辺地域の皆様の理解と協力を得ながら円滑に使用していく必要があります。本誌では、防衛施設と周辺地域との調和をはかるための様々な施策について、シリーズでご紹介しています。

■ 特定防衛施設周辺整備調整交付金

ジェット機が離発着する飛行場や砲撃などが実施される演習場などの防衛施設の設置又は運用により、周辺地域の生活環境やまちづくりに大きな影響を及ぼしている市町村に対しては、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律（環境整備法）第9条に基づき、公共用の施設の整備や生活環境の改善若しくは開発の円滑な実施に寄与する事業に充てられる交付金（特定防衛施設周辺整備調整交付金）が交付されています。

事業内容等

交付の対象となる防衛施設及び市町村

千歳飛行場（千歳市、苫小牧市）、上富良野演習場（上富良野町、中富良野町、富良野市）、北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。北広島市、恵庭市）、然別演習場（鹿追町）、矢臼別演習場（別海町、厚岸町、浜中町）、北海道補給処白老弾薬支処（白老町）

特定防衛施設周辺整備調整交付金の対象事業

○ 公共用施設の整備（施行令第14条第1項）

- 1 交通施設及び通信施設（道路、街路灯、道路維持作業車、道路パトロール車等）
- 2 スポーツ又はレクリエーションに関する施設（公園、体育館、ゲートボール場等）
- 3 環境衛生施設（ごみ収集車、し尿収集車、公衆便所、道路清掃車等）
- 4 教育文化施設（学校、幼稚園、図書館、スクールバス等）
- 5 医療施設（病院、医療機器等）
- 6 社会福祉施設（保育所、通園バス等）
- 7 消防に関する施設（消防自動車、救急車、防火水槽等）
- 8 産業の振興に寄与する施設（職業訓練施設、地場産業センター、観光案内所等）

交通施設及び通信施設



防雪柵の整備

スポーツ又はレクリエーションに関する施設



公園遊具の整備

消防に関する施設



消防自動車

○生活環境の改善若しくは開発の円滑な実施に寄与する事業（いわゆるソフト事業：施行令第14条第2項）

- 1 防災に関する事業（消防に関する施設の維持・運営事業、防災訓練等）
- 2 住民の生活の安全に関する事業（防犯パトロール事業等）
- 3 通信に関する事業（通信施設の維持・運営事業等）
- 4 教育、スポーツ及び文化に関する事業（スポーツ又はレクリエーションに関する施設や教育文化施設の維持・運営事業、学力向上サポート事業等）
- 5 医療に関する事業（医療施設の維持・運営事業、医療費助成事業等）
- 6 福祉に関する事業（社会福祉施設の維持・運営事業、高齢者の支援サービス事業等）
- 7 環境衛生に関する事業（環境衛生施設の維持・運営事業、水質汚濁、大気汚染等の調査事業等）
- 8 産業の振興に寄与する事業（産業の振興に寄与する施設の維持・運営事業、地域の特産品の開発事業）
- 9 交通に関する事業（交通施設の維持・運営事業、コミュニティバス等の運営費の助成事業等）
- 10 良好な景観の形成に関する事業（周辺地域における都市景観構想策定事業等）

防災に関する事業



発電機、テント等の購入

教育、スポーツ及び文化に関する事業



武道館の畳表替え

交通に関する事業



エスカレーターの改修

■ 再編交付金

再編交付金は、駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法（再編特措法）に基づき、在日米軍の再編を実施する前後の期間（原則10年間）において、再編が実施される地元市町村の住民生活の利便性の向上や産業の振興に寄与する事業の経費に充てるため交付されています。

事業内容等

交付の対象となる防衛施設及び市町村

千歳飛行場（千歳市、苫小牧市）

※ 平成19年度から千歳基地において航空機の移転訓練を実施

再編交付金の対象事業

- 1 住民に対する広報に関する事業（自治体のホームページ作成、広報用記念映画の作成）
- 2 国民の保護のための措置に関する事業（緊急通報システム、防犯灯の設置）
- 3 防災に関する事業（消防自動車、防災機材購入等）
- 4 住民の生活の安全の向上に関する事業（緊急通報システム、防犯カメラの設置等）
- 5 情報通信の高度化に関する事業（光ファイバーケーブル網の整備）
- 6 教育・スポーツ及び文化の振興に関する事業（小中学校の整備、小中学校への外国人講師の派遣等）
- 7 福祉の増進及び医療の確保に関する事業（医療費の助成、健診の実施、診療所の運営、AEDの購入）
- 8 環境衛生の向上に関する事業（上水道の整備、火葬場の整備等）
- 9 交通の発達及び改善に関する事業（市町村道、除雪車等）
- 10 公園及び緑地の整備に関する事業（都市公園整備、緑地帯の整備等）
- 11 環境の保全に関する事業（一般廃棄物処理施設、ゴミ収集車、下水道、ゴミ減量化機器の購入等）
- 12 良好な景観の形成に関する事業（景観整備事業等）
- 13 企業の育成及び発展並びにその経営の向上を図る事業（地場産業振興事業、農業用施設の整備等）
- 14 生活環境の整備に関する事業で別途定めるもの

陸上自衛隊施設部隊 南スーダン（PKO）で活躍



(ジブバに到着)

アフリカ・南スーダンの国連平和維持活動（PKO）に派遣されている陸上自衛隊施設部隊の1次隊約210名は、首都ジブバでインフラの整備に汗を流しています。

今回のPKOは、従来の停戦監視などとは異なり「国造り支援」が特徴で、派



(南スーダンに到着)

遣部隊は今後、「国造り」に向けて本格的な活動を開始します。

道内部隊からは、陸上自衛隊北部方面隊第12施設群（岩見沢）の隊員約30名が派遣され、気温40度を超す猛暑の中、住民や国連部隊の生活用水の確保を目的に、給水地までの陥没の続く未舗装路を整備しています。

隊員は、「やっと活動が本格化する。雨期までに工事を急ぎたい。」と頼もしげに話しています。

本活動は、2次隊交代以降、本格的な施設作業が始まる見込みです。



(全員集合)



(排水溝の整備)

陸上自衛隊南恵庭駐屯地 エネルギー管理指定工場現地調査において「満点」の評価

2月16日、陸上自衛隊南恵庭駐屯地で経済産業省のエネルギー管理指定工場に対する現地調査が実施されました。

この調査は、エネルギー使用の合理化の徹底を図ることを目的に、各事業場の省エネ状況を現地で調査確認するもので、調査当日は、経済産業省の委託を受けた財団法人省エネルギーセンターの調査員が南恵庭駐屯地に来隊し、現地でエネルギー使用状況及びその管理に関する書類の確認が行われました。

駐屯地のエネルギー管理業務に対する平素からの真摯な努力が実り、4月中旬に省エネルギーセンターから届いた調査結果では、100点（満点）の評価を頂きました。



ボイラー設備の確認状況

補助事業等実務担当者研修会開催



(山口 千歳市長)

4月19日、千歳市民文化センターにおいて、北海道基地協議会（会長：千歳市長 山口 幸太郎）主催の「平成24年度防衛省所管補助事業等実務担当者研修会」が開催され、道内49自治体等の実



(古川 企画部長)

務担当者等約270名が参加しました。

当日は、山口会長、古川 北海道防衛局企画部長の挨拶に次いで全体研修が行われ、その後、障害防止・道路、民生安定、騒音防止の各分科会に分かれて研修が行われました。

全体研修においては、当局 中島 会計監査官から会計検査の基本方針、検査の観点等について説明、各分科会においては、当局担当職員から各種補助事業の概要、対象、法令等について説明し、質疑応答を行い、有意義なものとなりました。



(分科会)
防衛局担当職員による説明



(全体会議)
中島 会計監査官による説明

観桜の穴場!来隊者、駐屯地の桜に酔う(函館)

5月6日(日)、函館駐屯地(司令:1等陸佐 佐藤 和之)は駐屯地観桜行事を実施し、午前10時半から午後3時までの間駐屯地を一般開放しました。

あいにくの曇り空に見舞われた当日でしたが、一般開放が始まるや駐屯地正門には多くの来隊者が訪れ、駐屯地メイン道路にそびえる桜並木を楽しみ、また駐屯地厚生センターに設置された憩いの広場も賑わいを見せました。来隊者の方からは、「駐屯地はいつもきれいに清掃されていて、桜がっすう美しく見られる。」「満開に近い桜を駐屯地という場で見ることができ感動した。」等、普段なかなか立ち入ることのない駐屯地での観桜に満足した内容の感想が多数寄せられました。

行事は、480名の来隊者を得、自衛隊に対する理解を大いに深めることができ無事終了しました。



この季節は目白押し!!

6月～7月 道内自衛隊の主なイベント

(5月9日現在)

| 開催日 | 開催場所 | イベント名 | お問い合わせ | |
|----------|-----------|---------------------------------|-------------|--------------|
| 6月 3日(日) | 真駒内駐屯地 | 第11旅団・真駒内駐屯地 創立記念行事 | 第11旅団広報室 | 011-581-3191 |
| " | 上富良野駐屯地 | 上富良野駐屯地 創立57周年記念行事 | 上富良野駐屯地広報班 | 0167-45-3101 |
| 6月 9日(土) | 札幌市教育文化会館 | 北部方面音楽隊 第68回定期演奏会 | 北部方面音楽隊 | 011-581-3191 |
| " | 帯広市民文化ホール | 第5音楽隊 第40回定期演奏会 | 第5旅団広報班 | 0155-48-5121 |
| 6月10日(日) | 美唄駐屯地 | 美唄駐屯地 創立35周年記念行事 | 美唄駐屯地広報班 | 0126-62-7141 |
| " | 旭川駐屯地 | 第2師団創立62周年及び 旭川駐屯地開設60周年記念行事 | 第2師団広報室 | 0166-51-6111 |
| " | 苗穂分屯地 | 苗穂分屯地 創立60周年記念行事 | 苗穂分屯地 | 011-711-4251 |
| 6月17日(日) | 留萌駐屯地 | 留萌駐屯地 創立59周年記念行事 | 留萌駐屯地広報班 | 0164-42-2655 |
| " | 名寄駐屯地 | 名寄駐屯地 創立59周年記念行事 | 名寄駐屯地広報室 | 01654-3-2137 |
| 6月24日(日) | 滝川駐屯地 | 滝川駐屯地 創立57周年記念行事 | 滝川駐屯地広報班 | 0125-22-2141 |
| " | 島松駐屯地 | 島松駐屯地 創立60周年記念行事 | 島松駐屯地広報班 | 0123-36-8611 |
| 6月30日(土) | 北千歳駐屯地 | 北千歳駐屯地 創立60周年記念行事 | 第1特科団広報班 | 0123-23-2101 |
| 7月14日(土) | 美幌駐屯地 | 美幌駐屯地 創立61周年記念行事 | 美幌駐屯地広報 | 0152-73-2114 |
| 7月15日(日) | 釧路駐屯地 | 釧路駐屯地 創立59周年記念行事 | 釧路駐屯地広報班 | 0154-40-2011 |
| 7月21日(土) | 帯広駐屯地 | 第5旅団創立8周年・帯広駐屯地 創立61周年記念行事 | 第5旅団広報班 | 0155-48-5121 |
| " | 静内駐屯地 | 静内駐屯地 創立48周年記念行事 | 第7高射特科連隊広報班 | 0164-44-2121 |
| 7月22日(日) | 安平駐屯地 | 安平駐屯地 創立57周年記念行事 | 安平駐屯地広報班 | 0145-23-2231 |
| " | 倶知安駐屯地 | 倶知安駐屯地 創立57周年記念行事 | 倶知安駐屯地広報班 | 0136-22-1195 |
| " | 稚内分屯地 | 稚内分屯地 創立記念行事 | 空自第18警戒隊広報班 | 0162-23-5377 |



注：行事予定は都合により延期又は中止される場合がありますので、各部隊等へ御確認願います。

編集後記

北海道にも爽やかな新緑の季節がやってきました。この時期は各駐屯地でのイベントが盛り沢山です。ぜひ御来場のうえ、楽しい催しものだけではなく、隊員達の優しさや頼もしさ、規律正しさにも触れてみてください。きっとファンになりますよ。

